

平成23年7月7日

報道関係各位

東京建物株式会社

愛犬と一緒に楽しめるリゾート施設
福島県「羽鳥湖高原レジーナの森」内の別荘分譲地
モデルハウス・“愛犬と暮らす理想の住まい”オープン！

愛犬家へのアンケートやヒアリングに基づき具現化した、
愛犬と暮らすための設計アイデアや最新設備・建材を実体験できるモデルハウス

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、社長：畑中 誠）は、福島県の「羽鳥湖高原レジーナの森」内の温泉付別荘分譲地に、愛犬と一緒に暮らすための設計アイデアや最新設備・建材を実体験できるモデルハウス・“愛犬と暮らす理想の住まい”をオープンいたしましたのでお知らせいたします。

“愛犬と暮らす理想の住まい”は、愛犬家自身が考える理想を具現化するため、レジーナの森の顧客を中心に構成する「レジーナドッグクラブ」会員約4,500世帯へのアンケート（回答数351件）やヒアリングにより集めたデータを、設計アイデアや建材、設備などに反映しています。

本モデルハウスでは様々な設計アイデアを愛犬と共に実体験できるほか、大手建材メーカーとのタイアップにより愛犬と快適に暮らすための最新住宅建材や設備を確認できる為、愛犬との住まいの新築やリフォームを検討する際に有用です。

「羽鳥湖高原レジーナの森」は、福島県会津エリアに位置する標高700mの羽鳥湖高原に広がる約200万㎡（東京ドーム約42個分相当）の敷地を開発した通年型の大規模複合リゾートで、「羽鳥湖高原レジーナの森株式会社」（本社：福島県岩瀬郡天栄村、社長：田中 幹康）が運営しています。

日本有数の高アルカリ性を誇る効能豊かな温泉施設、プール、国体の会場ともなった20面のテニスコートなどの多彩なレジャー施設やレストラン、宿泊施設、361区画の温泉付別荘分譲地などで構成されています。

日本有数の愛犬同伴リゾートでもあり、コテージホテル「いぬのきもちコテージ」や日本最大級のドッグラン、愛犬用の温泉スパなど、愛犬と一緒に楽しめる施設が充実しています。

※「いぬのきもち」は、ベネッセコーポレーションの登録商標です。

※レジーナの森ペット関連参照URL：<http://www.reginaforest.com/dog/index.html>

モデルハウス”愛犬と暮らす理想の住まい”イメージ



＜モデルハウス“愛犬と暮らす理想の住まい” 概要＞

■建物概要

- ・建物面積 79㎡（24坪） 間取り 2LDK
- ・敷地面積 521㎡（157坪）

■設備・建材

①ドッグラン 【アンケート希望設備 第1位】

庭をフェンスで囲むことで愛犬専用のプライベートドッグランに。好きなときに好きなだけ走り回れるので愛犬の運動不足も解消できます。

②足洗い場 【アンケート希望設備 第3位】

散歩から帰ったときも、そのまま玄関側のデッキにて、温水シャワーで足が洗えます。庭側で使えば愛犬のシャンプーや水浴びにも便利です。

③サンルーム 【アンケート希望設備 第8位】

外の光や空気を感じることができるサンルームは愛犬のお気に入りの場所になります。リビングと一体的に利用することで空間に広がりが出るほか、窓を全開放することで庭も含めて一体的に利用でき、愛犬が庭とサンルームで自由に遊べます。

④滑りにくい床材 【アンケート希望設備 第2位】

床材はフローリングを採用。衛生的で掃除がしやすいことから、アンケートでも床材はフローリングにしたいとの希望が殆どでした。
またサンルーム床材にはタイルを採用。汚れや傷に強いだけでなく、愛犬が冷たいタイルでおなかを冷やして温度調節するのに役立ちます。

⑤臭いを吸収分解する壁材 【アンケート希望設備 第5位】

消臭効果があり、湿度を快適にコントロールする壁材を採用。カビ・ダニの原因となる湿気や、静電気を起こす乾燥は体を毛で覆われている愛犬の大敵であり、高い調湿性能で愛犬の健康な暮らしをサポートします。撥水性能が高く、汚れが付きにくいのもポイントです。

⑥キズや汚れを防ぐ腰壁 【アンケート希望設備 第17位】

ガリガリ引っかくことやおしっこをかけることを想定し腰壁を採用。お部屋を長くきれいに保つために有効です。

⑦音が響きにくい天井材、遮音カーテン 【アンケート希望設備 第19位】

愛犬の鳴き声が近所迷惑にならないよう、吸音性が高く、消臭や調湿の機能も併せ持つ天井材を採用。また、遮音カーテンを採用することで特に夜間の外部への音漏れを防ぎます。

⑧床暖房 【アンケート希望設備 第6位】

ヤケドの心配がなく、ほこりや毛が舞いにくい床暖房は愛犬にとっても最適の暖房です。

⑨ゲート 【アンケート希望設備 第4位】

愛犬の安全を守るためにキッチンや2階（階段）に愛犬を入れたくないという意見を元にキッチンと階段下にゲートを設け、ゾーニングを図っています。

■間取り・動線

①常にも愛犬に目が届く間取り

愛犬のハウスは家の中央の階段の下愛犬のお気に入りの場所はサンルーム。どちらもキッチンやリビングから目が届くように配置されています。
犬は群れで生活する動物であるため、いつでも飼い主とコミュニケーションが取れる間取りが理想です。

②愛犬が安心して休める寝場所

聴覚が優れた犬は、外の騒音や物音が気になると落ち着いて休めないことがあります。家の中央に愛犬のハウスを配置することで、外部の音を聞こえにくくしています。

③愛犬のトイレの処理やハウスの掃除がしやすい動線

排泄物を持って移動する距離をなるべく短くするため、愛犬のハウスやトイレを水廻りのそばに配置しています。トイレシートをハウスの上に収納できるのも、手早く作業ができるポイントです。

④愛犬のトイレスペースに引き戸を活用

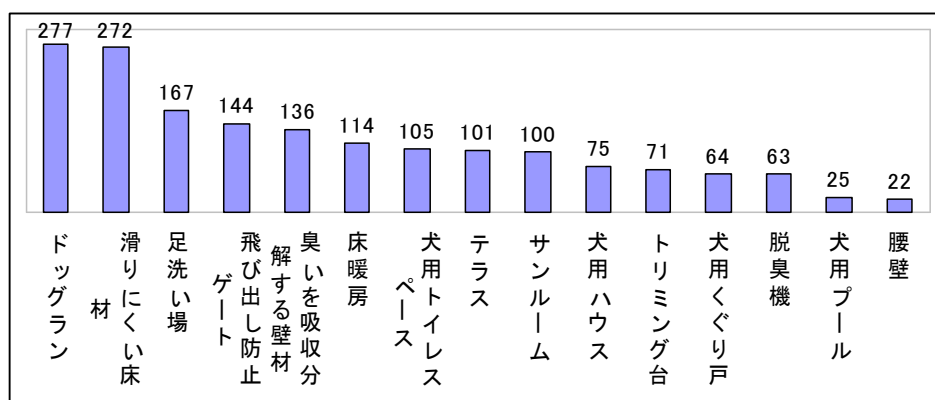
リビングに愛犬のトイレを置きたくないという意見も多い中、リビングの外にトイレを設置する場合は「引き戸」が有効。犬が通れる幅だけ開けて利用することができます。

＜レジーナドッグクラブ“愛犬と暮らす理想の住まい” アンケート結果＞（抜粋）

（実施日：平成23年1月、回答数：351件）

※レジーナドッグクラブ＝レジーナの森の愛犬同伴利用客や別荘オーナーを中心に構成される会員組織。
会員世帯数4,591世帯（平成23年6月時点）

Q1. 愛犬と暮らす理想の住まいを建てる場合、設置したい設備は何ですか？
（選択制、5つまで複数回答可）

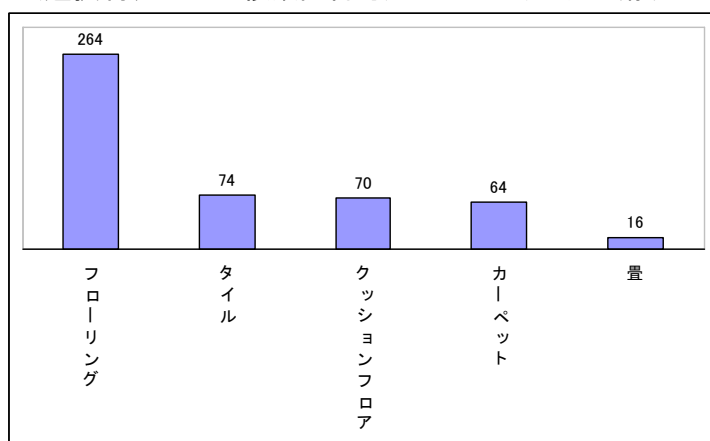


その他（選択肢以外の主な回答）

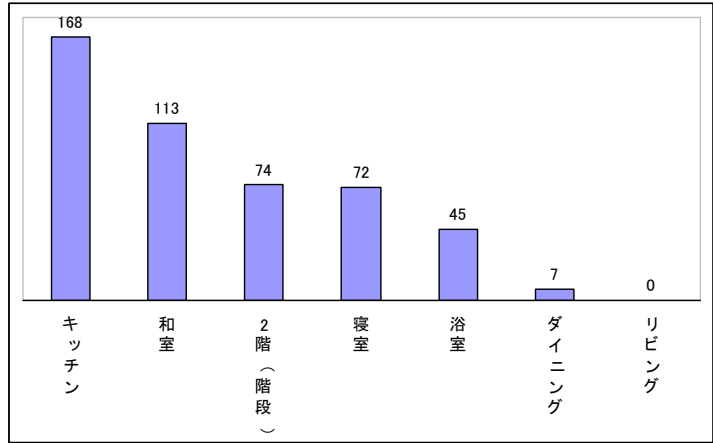
段差が無い・スロープ 50、掃除がしやすいこと 23、日当たりの良い場所 18、防音 15、人と犬と別々のスペース 14、広いこと 11、どこにいても愛犬が見えること 8、コンセントなど危険なものは高い位置に 8、温度管理 8、傷がつきにくい床 7、平屋 6、散歩グッズの収納棚 6、来客が犬に会わないような間取り 6、リビングから庭に出られる 6、換気のできるトイレスペース 5、犬を洗しやすい洗面台 5

Q2. 愛犬と暮らす理想の住まいを建てる場合、床材は何が良いですか？

（選択制、5つまで複数回答可） ※フローリングは滑り止め防止加工済み、タイルは室内用



Q3. 自宅の中で愛犬に入って欲しくない場所はありますか？（選択制、5つまで複数回答可）



【添付資料】

1. 案内図
2. 「羽鳥湖高原レジーナの森」全体マップおよび“愛犬と暮らす理想の住まい”位置図
3. 「羽鳥湖高原レジーナの森」の概要
4. 「羽鳥湖高原レジーナの森株式会社」の概要

以上

《添付資料1.「羽鳥湖高原レジーナの森」案内図》



《添付資料2.「羽鳥湖高原レジーナの森」全体図および“愛犬と暮らす理想の住まい”位置図》



《添付資料3.「羽鳥湖高原レジーナの森」の概要》

所在地	福島県岩瀬郡天栄村大字羽鳥字高戸屋 39
交通	東北新幹線「新白河」駅下車、車で約 30 分
開発総面積	1,982,285 m ²
概要	福島県の「新白河」駅北西 22km、会津エリアに位置する、四季を通じて楽しめる自然型大規模複合リゾート施設。 福島国体の場となったテニスコート 20 面と温泉施設付別荘分譲地（区画数／361 区画）のゾーンや「レイクレジーナ」を中心として、温浴施設「羽鳥湖温泉・彩光の湯」・「ガーデンスパ」、レストラン「ラピーナ」・「板小屋」、コテージホテル「アトリオ」・「いぬのきもちコテージ」・「オルサ」、世界的アウトドアメーカー“コールマン社”と提携したオートキャンプ場「Coleman Camp Ground」などを運営展開するゾーンからなる。 平成 7 年に別荘分譲地を開始、平成 8 年にテニスコート施設等の運営を開始。 平成 19 年 4 月にリニューアルオープン。
事業主	東京建物株式会社
ホームページ	http://www.reginaforest.com

《添付資料4.「羽鳥湖高原レジーナの森株式会社」の概要》

社名	羽鳥湖高原レジーナの森株式会社
本社所在地	福島県岩瀬郡天栄村大字羽鳥字高戸屋 39
設立	平成 8 年 1 月
資本金	5,000 万円
株主	東京建物 100%出資
代表取締役	田中 幹康
主な業務内容	別荘地の販売・管理およびリゾート施設の運営等